

ひばりぐみだより「はる」

チャリティー第一保育園
令和6年6月発行

1期(4~5月)の目標

- 保育者等との安定した関係の下、好きな遊びを楽しむ。
- 戸外で自然に触れ合う。



体を動かす遊び(粗大運動)、指先を使う遊び(微細運動)の環境を整え遊びをたのしんでいます。1歳児の春のブームは「シール貼り・剥がし」でした。これは2歳児の姿がお手本になっています。滑り台やジャングルジムでは、自分の手足の力で上り下りができるようになり、繰り返すことでやり遂げた充実感につながります。

自分で上がれるようになったよ。今から滑るから見てね！

あ、同じテープ剥がしちゃった。「ちょうだい？」「わたしもほしいな」



手に砂が付いちゃった。「パンパン」すると砂が落ちるの、知ってるよ。

シャボン玉、はじめるよー！

はとさんの真似をして木の枝を持ったよ。あ、ありさんがいた！

これは、わたしのボール。

ごあいさつしましょ。「いただきます」

靴を履くのは大好き。でも、まだ、歩くと変な感じがするの。

お料理中だよ。「トントントン」「まぜまぜ」

砂遊びにはシャベルとバケツだね。

心身ともに様々な力をつけてきた子どもたち。一人で遊んだり、保育教諭等と一緒に遊んだり、伸び伸びと十分に体を動かします。戸外に出る際には玄関へ行き、自分の靴を自分で持ちます。お友だちの靴も認識し、取ってあげてお友だちに手渡す姿が見られることも。

以上児さんみたいに登れるはず。あれ、うまくできない、...

